

学校法人昭和学院 平成 28 年度 事業報告

1. 特記事項の概要

1940（昭和 15）年に創立された本学院は、本年 1 月をもって創立 77 周年を迎えた。創立にあたり掲げた建学の精神「明敏謙譲」は、いつの時代にあっても不易のものである。

これまでに本学院を卒業していった 4 万人余の卒業生は、実社会で活躍している。今後も、本学院は、建学の精神に基づく人間性豊かな人材の育成を推進し、さらなる飛躍を期していく。

以下に平成 28 年度に実施した特記すべき事業を記す。

<特記事項>

(1) 昭和学院短期大学

【特記事項の概要】

- ① 施設・設備の安全維持・管理
 - ・女子学生寮(修学館)のリフォーム
- ② 教育研究環境の維持・整備
 - ・教務システムの導入
(学籍簿、履修・成績管理、進級・卒業処理、学修成果の把握
各種証明書の発行業務等の効率化)
 - ・アクティブラーニングスタジオの設置
(私立大学等教育研究活性化設備整備事業補助金獲得)
 - ・教員用パソコンの更新
- ③ 学生募集の強化
 - ・昭和学院高等学校との連携
 - ・オープンキャンパス・入学説明会の充実
- ④ キャリア教育の推進
 - ・保育士の公務員対策講座新設
 - ・ANA ビジネスソリューション(㈱)と教育連携協定締結
- ⑤ 国際交流
 - ・人間生活学科台湾研修旅行
- ⑥ 地域貢献事業の推進
 - ・地域子育て支援センター事業実施
 - ・市川市小学生朝食選手権を市川シビックロータリークラブと共に
(優れた早寝早起き朝ごはん運動の推進にかかる文部科学大臣表彰)
 - ・いちかわ市民アカデミー講座、本学公開講座の実施

(2) 昭和学院高等学校

- ① 広報活動の充実
 - ・塾、公立中学校との連携および広報部の設立準備
- ② インターネット出願の導入
- ③ 臨時入学定員の受け入れ（40名増、320名→360名）を
 - ・平成29年度も引き続き実施
- ④ 学習意欲・学力の向上
 - ・アクティブラーニングの研修およびICT機器の活用検討
 - ・教科研究会の充実～授業改革への取り組み～
- ⑤ 組織的な進学指導体制の構築
 - ・特進クラスの指導強化
 - ・進路ガイダンスの充実（講演会 模擬授業 オープンキャンパス）
 - ・志望校検討委員会の開催（ベネッセによる支援）
 - ・GMARCH以上の合格者増
- ⑥ 心豊かな人間の育成
 - ・集団の一員としての自覚を持たせる指導の工夫と改善
 - ・ホームルーム活動、道徳における指導の研修
- ⑦ 部活動等の充実
 - ・高いレベルでの部活動と学業の両立
- ⑧ 環境美化の充実
 - ・清掃作業のきめ細かな指導。公共物愛護

(3) 昭和学院中学校

- ① 広報活動の充実
 - ・受験産業（大手塾、模試センター等）との連携
 - ・昭和学院小学校との連携
 - ・広報部の設立準備
- ② 学習意欲・学力の向上
 - ・授業改革の推進
 - ・ICT機器を活用したアクティブラーニングの研修
- ③ 心豊かな人間の育成
 - ・体験学習やボランティア活動の充実
 - ・家庭との連携 出席奨励
- ④ 部活動等の充実
 - ・部活動と学業の両立～家庭学習の奨励～
- ⑤ 環境美化の充実
 - ・清掃作業のきめ細かな指導。公共物愛護
- ⑥ 中学校3年での「海外語学研修」実施の準備

(4) 昭和学院秀英高等学校

- ① 臨時入学定員増の受け入れ（40名増、240名→280名）
平成29年度も引き続き実施
- ② インターネット出願の導入
- ③ 大学入試改革（2020問題）に対応した教育課程の対応委員会
で検討継続
- ④ 進学実績向上のための授業の充実と補習・講習の徹底
 - ・質の高い授業の実践
 - ・各教科研修の充実
 - ・補習講習の徹底
- ⑤ 豊かな心の人間づくり
 - ・LHR活動の充実
 - ・規範意識の向上
- ⑥ 学習環境の整備と校内美化
 - ・塵ひとつない環境づくり
 - ・清掃の徹底
 - ・教職員手づくりの環境整備

(5) 昭和学院秀英中学校

- ① 学力の向上
 - ・英数国を中心とした基礎学力の徹底
 - ・質の高い授業の実践
 - ・各教科研究の充実
 - ・補習・講習の徹底
- ② インターネット出願の導入
- ③ 正しい生活態度の確立
 - ・道徳教育の充実
 - ・ルール、マナー等規範意識の向上
- ④ 学習環境の整備と校内美化
 - ・塵ひとつない環境づくり
 - ・清掃の徹底
 - ・教職員手づくりの環境整備

(6) 昭和学院小学校

① 國際化の推進

- ・英語教育の推進
- ・英語見学会の受け入れ
- ・イングリッシュキャンプ（他社）の見学
- ・オーストラリア語学研修の再構築
- ・英語スピーチコンテストの実施

② 児童募集活動

- ・各幼稚教室での講演会
- ・PR ビデオの撮影
- ・ホームページのリニューアル準備作業
- ・学校案内リニューアル準備作業

③ 指導力向上の研修

- ・国語、算数、それぞれ3回ずつの校内研修会の実施
全教員が年1回、研究授業
研究テーマを策定、全教員のベクトルを揃える
- ・初任者研修会の実施
新卒～5年目まで

④ 施設設備の保守

- ・教室用テレビのデジタル化（奨学会バザーからの寄附）
- ・校内放送の一部デジタル化

⑤ 国際バカロレア認定に向けた調査研究

- ・東京学芸大学附属大泉小学校の公開研究会へ参加

⑥ 給食の充実

- ・チャイルドランチ（希望者に毎日給食）の実施
H28・・94名、H29・・113名

(7) 昭和学院幼稚園

① 各種行事の見直し

- ・運動会を小学校校庭で実施
- ・発表会は次年度より伊藤記念ホールで実施
- ・保護者負担の改善

② 安全管理、危機管理体制の見直し

- ・避難訓練、施設管理等
- ・アレルギー対策
- ・個人情報管理

③ 募集活動の推進

- ・入園テストの整備
- ・PR ビデオ撮影

- ・ホームページのリニューアル
- ・入園案内のリニューアル
- ④ 預かり保育のシステム化
 - ・アプリ（バスキャッチ）を使って申し込み
 - ・預かりチケット販売、代金の現金取り扱い中止
- ⑤ その他現金取り扱い中止
 - ・教材費、給食費、遠足代、未就園クラスの会費等
- ⑥ 未就園クラス拡大準備
 - ・次年度より週3日
 - ・内容の充実
- ⑦ 教育用教材・備品の整備
 - ・補助金を活用した教材・備品の購入（アップライトピアノ他）
 - ・園児ロッカー補充、印刷機の更新
- ⑧ 短大体育館、中高テニスコートの利用
 - ・体操教室
 - ・次年度から、ダンス、課外サッカー教室、保護者対象ピラティス

(8) 法人

- ① 財政の健全化への取り組み
- ② 労務管理の適正化の推進

2. 平成28年度生徒・学生等数の状況

(単位：人)

学校名	総定員	在学者数 (定員充足率)	入学定員	入学者数 (定員充足率)	H.29 入学者数
昭和学院 短期大学	340	326 (95.9%)	170	153 (90.0%)	171 (100.6%)
昭和学院 高等学校	1,080	1,190 (110.2%)	360	420 (116.7%)	376 (104.4%)
昭和学院 中学校	432	343 (79.4%)	144	104 (72.2%)	127 (88.2%)
昭和学院 秀英 高等学校	840	929 (110.6%)	280	309 (110.4%)	281 (100.4%)
昭和学院 秀英 中学校	480	530 (110.4%)	160	182 (113.8%)	179 (111.9%)

昭和学院 小学校	480	479 (99.8%)	80	86 (107.5%)	84 (105%)
昭和学院 幼稚園	180	173 (96.1%)	60	70 (116.7%)	54 (90%)
合計	3,822	3,970 (103.9%)	1,254	1,325 (105.7%)	1,222 (97.4%)

3. 校舎・備品等の整備事業

主な校舎等の改修及び備品の購入

学校名	事業名	事業内容
昭和学院 短期大学	女子学生寮(修学館) のリフォーム アクティブラーニングスタジオ 教務システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 建物と諸設備の老朽化で寮生活の安全性と快適性に問題が出ており、入寮者も激減していたため、全面改修工事を行った。畠部屋を洋風・モダンに改修。二人部屋の半数を一人部屋にした。インテリアに関しては学生の意見を反映して満足度をあげた。寮費を40,000円から一人部屋60,000円、二人部屋50,000円に値上げした。 私立大学等教育研究活性化設備整備補助金事業に選定され、ICTを活用したアクティブラーニングを授業に導入できることとなった。これを機に平成28年7月2日に安西祐一郎氏、内藤敏也千葉県教育長、田中庸恵市川市教育長の記念講演会とアクティブラーニング見学会を催した。 教務、学籍、卒業に関わる業務と証明書の発行業務が効率的に行えるようになった。

昭和学院 高等学校 中学校	教育用備品の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・中学普通教室への電子黒板設置 ・中学生全員へのタブレット配布 ・中高教職員用のタブレット配布 ・各階に可搬型プロジェクター設置 ・高等学校普通教室机・椅子の整備 ・学院紹介ビデオの全面更新（継続） ・新任講師用什器購入 ・教職員用 PC 購入
	女子寮・教室・グランド整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新教学館建設中（8月中完成予定） ・普通教室の新設 ・奉免グランド防球ネット整備
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・各種メンテナンス（外調機 トイレ 冷水器 図書室コピー機 など） ・校舎清掃 樹木剪定 除草など
昭和学院秀英 高等学校 中学校	高校棟南側トイレ改修工事 (1階～4階)	男女トイレ全面改修工事 (男子4カ所 女子4カ所) 多機能トイレ男女とも1階・3階設置
	高校棟北側2階 トイレ改修工事	男女トイレ2カ所改修工事 (教職員・講師・生徒使用箇所)
	校舎経年使用による 修繕	電気関係修繕・雨漏り修繕・床張り替え・ 消防設備交換・校舎庇落下箇所修繕・等
	テニスコート人工芝 全面張り替え	テニスコート人工芝・フェンス等張り替え 工事
昭和学院 小学校	教室用テレビのデジタル化	液晶テレビ6台設置
	校内放送の一部デジタル化	部分的なデジタル化
	教育用備品の購入	多目的ルーム用机椅子

昭和学院 幼稚園	園舎・備品などの整備事業	平成28年度「幼児教育の質の向上のための環境整備等事業」 事業費用 1,964,926円 補助金額 666,000円 ロッカー、ピアノ他
		市川市振興費補助金（施設設備費）事業 事業費用 2,103,635円 補助金額 1,440,000円 マット・芝の整備 印刷機他

4. 寄附募集事業

私学を取り巻く環境が厳しさを増している中で、「新しい公共」によって支え合う社会の実現に向けて、学校法人への寄附に対する税制が大幅に改善され、文部科学省からは、この制度を活用して寄附金の募集活動を行い、学校の経営基盤の強化に努めるよう指導があった。

このことに従い、本学院は、教育の一層の充実を目的として「昭和学院教育振興資金」の寄附募集活動を実施した。